

結果報告□12月Web教えてモニター「今年のお歳暮」

【テーマ・商品】

今年のお歳暮

【モニター目的】

組合員のお歳暮の実態を調べ、次年度以降の品揃えなどに役立てる。

【回答期間】 12/18～12/28

【回答者数】 297名

■総評

2014年末にお歳暮を贈った方は76.1%でした。贈った方の比率は例年に比べて、子育て・シニア・シルバー層でわずかに減っている中で、ファミリー層だけがやや増えています。ただ、一世帯がお歳暮にかけた総額はファミリー層だけが減少しています。

■一世帯がお歳暮にかけた総額の増減(前年比)

↑全世代:「増えた」+「やや増えた」12.9%、「減った」+「やや減った」8.9%、「ほぼ同じ」78.3%

↑子育て層:「増えた」+「やや増えた」25.0%、「減った」+「やや減った」0%、「ほぼ同じ」75.0%

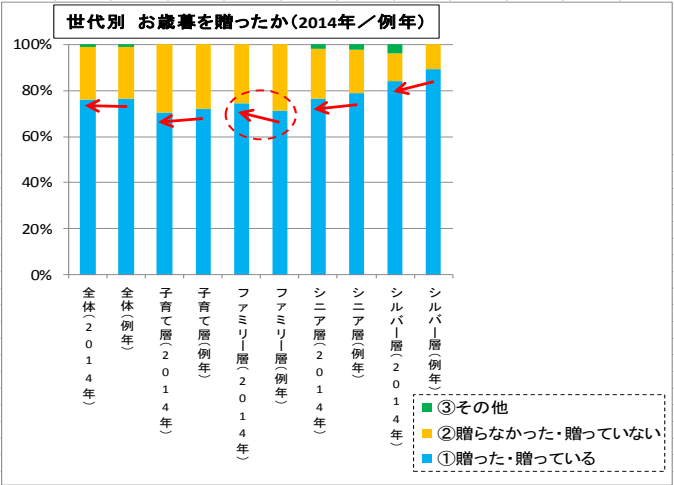
↓ファミリー層:「増えた」+「やや増えた」7.0%、「減った」+「やや減った」11.6%、「ほぼ同じ」81.4%

↑シニア層:「増えた」+「やや増えた」11.9%、「減った」+「やや減った」8.9%、「ほぼ同じ」79.2%

↑シルバー層:「増えた」+「やや増えた」29.6%、「減った」+「やや減った」3.7%、「ほぼ同じ」66.7%

贈った件数は「3～5件」(38.0%)が最多で、「2件」(24.0%)、「1件」「6～9件」(各15.8%)と続きます。件数は世代が高くなるほど増える傾向が見られます。「両親や親族」が76.7%で最も多く、「友人・知人」(29.1%)が続きます。若い世代は「職場の上司や同僚」、年配層は「友人・知人」が目立ちます。お歳暮1件あたりの平均額は「3,000～5,000円未満」に64.6%が集中しています。

人気の商品は「洋菓子」(29.8%)、「ハム・ソーセージ類」(24.6%)、「地元名産品・お取り寄せ品」(22.4%)、「ビール類」(19.3%)、「くだもの」(17.1%)などです。「海鮮品」や「漬け物」、「お茶」などは世代によって利用率に大きな差があります。



■組合員の声

- ・地元の美味しいものももう少し品揃えしてほしい。
- ・生協ではお中元・お歳暮の時期の進物用品はあるが、日常にある慶事や仏事などの商品(箱入り)を通年で取り扱って欲しいと思う。
- ・百貨店のカタログには載ってない隠れた名店のものがあればいいと思う。
- ・生協さんのお歳暮は全国送料無料なので、うれしいです。早割もうれしいです。
- ・配送状況のお知らせがあると有難い。相手から届いた旨の連絡がなく、直接尋ねることができないような間柄だと、届いたかどうか心配になります。
- ・生協のカタログは地域限定の物や早期割引商品があるので楽しみです。果物は産地なども解り安心して利用させてもらっています。